

平成 31 年 3 月 26 日

報道関係者各位

赤十字救急法・水上安全法講習がリニューアル 4月から全国一斉スタート

日本赤十字社はこのほど、「赤十字救急法講習」および「赤十字水上安全法講習」の内容を4月からリニューアルします。

- ◆ 救急法では、出血死から命を守る新たな方法の一つである、止血帯止血法を導入します。
東京 2020 オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ 2019 を間近に控え、想定しておかなければならないテロや災害などの救急現場において、適切な止血処置は重要課題です。
また、日本で唯一、一般市民がファーストエイドプロバイダーの資格を取得することができます。
- ◆ 水上安全法では、溺れずに自分の身を守る方法や、監視など安全管理の内容を充実させました。
また、気象に関する知識やプールや海、河川の危険な箇所のチェックポイントなども加わり、より水の事故防止や自己保全など、安全に水と親しむことの大切さを伝える内容になっています。

出血死からいのちを守る

【止血帯止血法の導入経緯】

2012 年、アメリカの小学校で銃乱射事件が発生し、児童 20 人を含む 26 人が犠牲になりました。この事件をきっかけに、止血帯が全米に広まりました。米国では消防や警察のほか、市民にも普及しており、200 人以上が負傷した 2013 年のボストンマラソン爆弾テロで、死者がわずか 3 人とどまったのは消防や市民による止血帯での救命効果だともいわれています。

止血帯とは？

止血帯はターニケットとも言い、出血を抑えるために四肢に使用する専用の医療機器です。事故や災害などで手足の太い血管が損傷した場合に使用し、片手でも止血が可能です。



幅広のバンドに締め上げるための棒状のロッドがついている。ロッドを固定したら、上からストラップをして装着時刻を記入し完了

- ご要望により、新たな手技・資材の取り扱い等のデモンストレーションを実施します。
- 新カリキュラムでの講習を取材いただく場合には弊社支部ホームページよりスケジュールをご確認ください。
(トップ > 救急法等講習に参加したい > 講習を受講したい www.kanagawa.jrc.or.jp/study/course/index)

申込方法 : 別紙「取材申込書」にご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込みください。

取材申込み先 : 日本赤十字社神奈川県支部企画課 TEL : 045-681-2162 FAX : 045-681-2136
メール : kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp

【別紙】

取材申込書

日本赤十字社神奈川県支部 企画課 あて 送付先 FAX 番号:045-681-2136

E-mail:kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp

下欄にご記入の上、ご返信ください

赤十字救急法・水上安全法講習がリニューアル			
貴社名			
貴媒体名			
部署名			
御担当者名	<合計____名>		
撮影の有無	無		
	有(スチール ____台・ムービー ____台)		
受講の希望	有	無	
TEL		緊急連絡先	
E-mail			
ご要望等	(ご要望やご質問などがありましたらお書きください。)		

【アクセス】

みなとみらい線「日本大通り」駅3番出口を出て右に曲がり、一つ目の横断歩道を渡り一軒目に三井住友海上横浜ビルがあります。隣(2件目)が神奈川県支部です。

交通手段

みなとみらい線「日本大通り」駅3番出口から徒歩1分

JR線・横浜市営地下鉄「関内」駅から徒歩10分

